

みなさんこんにちは～。いつも白衣の恵子先生です。

新しい学年がスタートして1週間、新しい教室、新しい友達、新しい先生、と少～し慣れましたか？

先生は、皆さんの笑顔あふれる挨拶に元気をもらっています。授業中の皆さんの真剣な表情に嬉しくなっています。休み時間に皆さんとお話して、少しずつ睦小学校のことが分かってきましたよ。

令和6年度、よろしくお願いします。

2・3・4年生の皆さん、入学式での素敵な歌声、ありがとうございました。先生は睦小学校の校歌を初めてフルコーラスで聞かせてもらいました。とっても可愛らしい歌詞に、みなさんの歌声とピアノ伴奏が重なり、素敵な校歌になりましたね。感動しましたよ。朝、「緊張しています」と言っていた1年生も、帰りには笑顔になっていました。嬉しいですね。お兄さん・お姉さんとして、1年生に色々教えてあげてくださいね。よろしくお願いします。

5・6年生の皆さん、入学式の準備では、初めて全校生での入学式になるにもかかわらず、手際よく準備を進めてくれましたね。重い椅子を何個も何度も運んでくれた子、カーペットの汚れをガムテープでぺたぺたしてくれた子、長机に白い布をピンとはってくれた子、1年生の教室にお花紙を椅子に乗って背伸びしながら一所懸命に飾ってくれた子、1年生が通るところやトイレをお掃除してくれた子、いろいろな仕事を分担して作業する姿に頼もしさを感じましたよ。式中の態度も、さすが高学年という感じでした。そして、片付けまで・・・本当にありがとうございました。

そして先生方、コロナ禍でなかなか歌えなかった、思うような教育活動ができなかった数年間を埋めるのは大変なことだったと思います。それでも素敵な入学式になるよう指導していただき、子どもたちを支えていただき、本当にありがとうございました。

晴天の青空をバックにうっすらとピンクに色づいた満開の桜に祝福された素敵な入学式でした。

さて、始業式に校長先生が「『見えないけれど大切なもの』があります。」とお話ししてくださいました。樹木やお花も土の中の根っこが強くしっかりしていないと倒れてしまうのと同じように、人間もこの見えないところが大切だというお話でしたね。『見えないけれど大切なもの』って何でしたっけ??? そうです。『見えないけれど大切なもの』って『心』です。『強い心』を育ててほしいって。強い心っていうのは、大変だな・嫌だなということも辛抱することができる心のことだと校長先生はおっしゃっていましたよ。花の根が周りから水や養分といった成長に必要なものを吸収するように、皆さんの『心』も先生や友だち・お家の方や地域の方々との様々な経験を通して、たくさんの愛情をいただきながら、多様な価値観に触れながら、時には励ましてもらいながら、『心』のエネルギーを蓄えて、もうちょっと頑張ってみよう・もう少し踏ん張ってみようという『強い心』を育ててほしいと思います。

『心は見えないけれど、大切なもの。』これからの皆さんの人生を支える1番大切なところ。だからこそ、「強い心」と、そして「やさしい心」が必要なんです。

心は見えないけれど、やさしい心遣いは見えるんだ。300個を超えるパイプ椅子を雑巾で拭いたり、素敵な校歌でおもてなししたり、皆さんの心遣いから、1年生が入学してくるのを楽しみにしていたこと、1年生が喜ぶ式にしてあげたいこと、素敵な上級生になりたいと思っていること、そんなみなさんの『心』が伝わってきましたよ。PTA会長さんが教えてくれた「睦小」の『睦』という漢字の意味、『親しくする・仲良くする』。これからも、皆さんのやさしい心遣いがたくさん見られて、皆さんの良いところ、大好きなところをたくさん感じさせてほしいと思います。

それではまた来週、素敵な週末をお過ごしください。See you next week! Have a nice weekend!!